

平成 28 年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4 年間の目標 (平成 28 年度策定)	1 年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	総合評価 (3 月 28 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策 (案)	(3 月 17 日実施)	成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の幅広い進路希望やニーズに対応した教育課程を編成する。</li> <li>基礎学力の定着と発展的学習による学力の向上に合わせた学習指導を充実させる。</li> <li>生徒の主体的・協働的な学習への取組を充実させる。</li> <li>学校行事や生徒会活動等の活性化と生徒の主体的な取組の充実を図る。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>進路希望やニーズに対応した教育課程の編成。</li> <li>学習指導の充実及び基礎学力定着と発展的学習による学力の向上。</li> <li>生徒の主体的・協働的な視点を入れた学習の充実。</li> <li>自ら考え行動できることを目標に、各種行事や生徒会活動へ積極的に参加できる指導体制の整備と充実。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>必修選択科目・学校設定科目の設置及び配置が生徒の進路希望やニーズに合致しているか検討する。</li> <li>少人数学級編成による授業展開や組織的計画的な授業改善により、指導内容を工夫して基礎学力の定着と発展的学習への積極的な取組への支援を図る。</li> <li>授業内容を工夫して、課題を解決するために必要な諸能力を育成する。</li> <li>体育祭や文化祭等の学校行事や生徒会活動において、生徒の自主的な取組ができる支援体制を工夫する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>必修選択科目及び学校設定科目の設置や配置は適切であるか。</li> <li>少人数学級編成を実施したか。</li> <li>組織的で計画的な授業改善がなされたか。</li> <li>基礎学力が定着しているか。</li> <li>発展的学習への取組がなされたか。</li> <li>課題を解決するために必要な諸能力が育成されたか。</li> <li>学校行事や生徒会活動への生徒の参加状況が向上したか。また、自主的な活動となっているか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>進路希望やニーズに対応した教育課程の編成は概ねできた。</li> <li>1 年生は 9 クラス展開とし、少人数学級を編成した。</li> <li>計画的な授業改善がなされた。</li> <li>各教科において基礎学力の定着を図った。</li> <li>夏期講習を通じて発展的学習の支援を図った。</li> <li>課題解決に必要な諸能力の育成に有効な授業を各科が工夫した。</li> <li>体育祭、文化祭において生徒の自主性が高まった。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒の科目選択の状況に注意し、生徒が適切に科目選択できる支援をする。</li> <li>今後も少人数学級編成を継続していきたいと考える。</li> <li>研究授業や授業改善の職員研修をさらに充実させる。</li> <li>基礎学力が不足している生徒が各学年において、授業内容等の工夫をさらに図る。</li> <li>引き続き、生徒の積極的な学習を支援する。また、新しく設置した学校設定科目の授業が新年度から始まるので注目する。</li> <li>引き続き、課題解決に必要な諸能力の育成を図る。</li> <li>体育祭、文化祭ともに、さらに生徒が意見を出し合い、自主性を発揮して運営していけるよう引き続き支援していく。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒の進路や適性を考えた教育が行われている。</li> <li>③④⑤⑥教員の取組に熱意が感じられる。生徒は学習に真剣に取り組むようになった。実践的な分野で学習することが大切である。</li> <li>⑦学校行事が充実している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>進路希望やニーズに対応した教育課程の編成は概ねできた。</li> <li>組織的計画的な授業改善により基礎学力の定着と発展的学習への積極的な取組への支援に努めたが、生徒の学習意欲をさらに高めるため、指導内容のさらなる工夫が必要である。</li> <li>各教科でアクティブ・ラーニングを取り入れて、生徒の主体的・協働的な視点を入れた学習の展開に努めたが、さらなる創意工夫をして生徒の充実感を引き出す必要がある。</li> <li>体育祭、文化祭等の学校行事において生徒の自主性が高まった。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今後も進路希望やニーズに対応した教育課程の編成がなされているかを検討し、生徒が適切に科目選択できるよう支援に努める。</li> <li>②研究授業や授業改善に向けた職員研修をさらに充実させる。</li> <li>③授業内容をさらに工夫し、生徒の興味・関心・意欲を高め、充実感を引き出すよう授業内容の改善を継続する。</li> <li>④引き続き、生徒が自主性を発揮して行事を運営していけるよう支援する。</li> </ol>
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の活性化と生徒の主体的な取組の充実を図る。</li> <li>基本的生活習慣の確立と授業規範や生活規範の向上を目指す。</li> <li>個々の生徒に応じた相談体制の充実と、安心して学び充実感の得られる学校づくりを進める。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>部活動加入率の向上及び活動の充実。</li> <li>生徒の基本的生活習慣の確立を基本に、生徒との信頼関係を構築し、学習の環境づくりに努める。</li> <li>生徒の相談指導体制を充実させ、個々の生徒の情報を教職員全体で共有し、きめ細かな支援体制を確立する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒が部活動に主体的に取り組むことができる支援体制を整備・充実させる。</li> <li>頭髪、服装指導等の日常の生徒指導を通じて、生徒との信頼関係を構築していく。また、校舎内巡回を年間通して実施し、生徒の主体的学びと安心して学べる環境づくりに努める。</li> <li>スクールカウンセラーや教育相談コーディネーターを活用した組織的な教育相談体制を整備する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>部活動への加入状況が向上したか。また、主体的な活動となって充実しているか。</li> <li>生徒との信頼関係を構築しながら生徒指導をすることができたか。また、生徒の主体的学びと安心して学べる環境づくりをすることができたか。</li> <li>教育相談コーディネーターによるケース会議を開催し、学校全体での共通理解を得て生徒を支援できたか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>部活動への加入状況は横ばいであるが、部活動で主体的に地域交流等に参加し、充実してきている。</li> <li>日常の生徒とのコミュニケーションを密にし、指導をすることができた。また、遅刻指導の新たな取組を始めた。</li> <li>スクールカウンセラーによる教育相談を毎月実施し、継続的な相談希望の生徒に対応した。また、ケース会議を設定して、全職員で情報を共有した。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>運動部の加入率が上がっており、活動内容の充実が求められている。指導しやすい体制づくりを目指していく。</li> <li>生活面での規範意識の希薄な生徒も一部見られ、さらに生徒指導を続けていく。また、今年度新たに始めた遅刻指導の取組の成果を検証していく。生徒の規範意識の向上と学習意欲の向上を図るため、今後さらにどのような展開が必要かを検討していく。</li> <li>相談件数の増加と課題に対応するため、各学年に教育相談コーディネーターを配置する体制を構築する必要がある。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>部活動が活発になってきた。</li> <li>学校は生徒指導に熱心に取り組んでいる。</li> <li>教育相談が充実している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>部活動への加入状況は横ばいである。生徒が部活動に主体的に取り組むことができる指導体制をさらに充実させたい。</li> <li>日常の生徒指導を通じて、生徒とのコミュニケーションを密にして指導することができた。今後、遅刻指導の取組の成果を検証していく必要がある。また、生徒の規範意識の向上と学習意欲の向上を図るためにどのような展開が必要かを検討する。</li> <li>スクールカウンセラーや教育相談コーディネーターを活用し、組織的に生徒支援を行うことができた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒が部活動に主体的に取り組むことができる支援体制をさらに整備・充実させる。</li> <li>引き続き、日常の生徒指導を通じて、生徒との信頼関係を構築していく。また、生徒の規範意識の向上と学習意欲の向上を図り、生徒の主体的学びと安心して学べる環境づくりに努める。</li> <li>引き続き、スクールカウンセラーや教育相談コーディネーターを活用した組織的な教育相談体制を充実させる</li> </ol>

3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒一人ひとりのキャリア諸能力の段階的な育成を目指し、生徒の主体的な進路選択と進路実現の一層の支援を図り、生徒が自らの将来を切り拓く力を育む。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>「キャリア教育実践プログラム」の各学年進路指導計画を改善・実践と変化する生徒の進路志望実現に向けての支援。</li> <li>生徒が主体的に進路選択及び進路実現していくための環境整備。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学力テストの設定内容の検証・改善を行う。</li> <li>進路指導計画の中のプログラムの時期・内容の改善・実践を行う。</li> <li>「進路のしおり」の改善とともに、「進路のしおり」を活用した指導を行う。</li> <li>進学者向け模擬試験の校内実施についての改善を行う。</li> <li>進路室及び生徒自習室の整備・改善を行う。</li> <li>進路指導説明会や研修の充実を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学力テストの設定内容等は適切か。</li> <li>進路指導計画の内容等は適切か。</li> <li>「進路のしおり」の内容は適切か。</li> <li>進学者向け模擬試験の回数・時期は適切か。</li> <li>進路室及び生徒自習室は生徒の需要に対して適切に整備されているか。</li> <li>進路指導説明会や研修会の内容等は適切か。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学力テストの設定内容を改善した。</li> <li>生徒の状況に適した進路指導計画を実施した。</li> <li>「進路のしおり」を改善した。</li> <li>生徒の要望に合わせて、進学者模擬試験の回数を増やした。</li> <li>進路室の環境を適切に整備した。</li> <li>進路指導説明会や研修会で学力テストの活用等をテーマに実施した。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今年度、学力テストの形態が整ったが、今後、検証を進める必要がある。</li> <li>生徒の変化に対応した改善が必要である。</li> <li>今後も保護者と連携した進路支援を行う。</li> <li>今後も「進路のしおり」を改善し、進路支援に役立てる。</li> <li>今後も進路室や自習室をさらに整備。充実させる。</li> <li>今後も進路指導説明会や研修会を充実させ、生徒の進路支援に役立てる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>②⑥進路説明会やガイダンスなど進路指導が充実している。</li> <li>③④学校は生徒や保護者の進路相談にきめ細かく対応している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>学力テストの設定内容を改善した。常に生徒の変化に合わせて改善する必要がある。</li> <li>生徒の状況に適した進路指導計画を改善した。さらに検証を進める必要がある。</li> <li>「進路のしおり」を改善して活用する指導を行った。</li> <li>進学者向け模擬試験の校内実施の回数を増やした。</li> <li>進路室及び生徒自習室の整備・改善を行った。</li> <li>進路指導説明会や研修を充実させることができた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>引き続き、学力テストの設定内容の検証・改善を行う。</li> <li>進路指導計画の中のプログラムの時期・内容の検証を行う。</li> <li>引き続き、「進路のしおり」をさらに改善し、「進路のしおり」を活用した指導を行う。</li> <li>引き続き、進学者向け模擬試験の校内実施についての改善を行う。</li> <li>進路室及び生徒自習室の整備・改善をさらに行う。</li> <li>進路指導説明会や研修をさらに充実させる。</li> </ol>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者や地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>異校種間や地域との協働による教育活動における生徒の主体的な取組の充実。</li> <li>P T Aとの協働の行事の充実。</li> <li>地域の協力を得た実習等の充実。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>みどり養護学校分教室や地域の小中学校、また、地域との協働による教育活動において、生徒の主体的な取組の充実を図る。</li> <li>各種学校行事を通じて、P T Aとの連携・協働に努める。</li> <li>地域での実習や部活動の地域交流の充実を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>みどり養護学校分教室との協働が深まり、生徒は自主的に活動できたか。地域との協働に積極的に関わることができたか。</li> <li>P T Aとの協働を通じ、本校の教育活動を充実させることができたか。</li> <li>地域の協力を得た保育の授業の実習や部活動交流等を充実させることができたか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒は自主的に活動できた。</li> <li>P T Aとの協働を通じて、本校の教育活動を充実させることができた。</li> <li>地域の協力を得た保育の授業の実習や部活動交流等を充実させることができた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>引き続き、異校種間や地域との協働の機会を通じて、生徒の自主性を育成していく。</li> <li>各種学校行事における学校とP T Aとの協働を通じて、教育活動のさらなる充実を図る。</li> <li>地域の協力を得た実習や部活動交流を通じて、教育活動のさらなる充実を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>特別支援学校の分教室が身近にあることは生徒にとって教育的にプラスである。</li> <li>学校はP T A活動に熱心に取り組んでいる。</li> <li>学校は地域との連携を熱心に行っている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>異校種間や地域との協働による教育活動において、生徒の主体的な取組を充実させることができた。今後も生徒の自主性の育成を図る。</li> <li>各種学校行事を通じて、P T Aとの連携・協働に努めた。今後も関係を深め、本校の教育活動の充実を図る。</li> <li>地域での実習や部活動の地域交流の充実を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>みどり養護学校分教室や地域の小中学校、また、地域との協働による教育活動において、生徒の主体的な取組をさらに充実させる。</li> <li>引き続き、各種学校行事を通じて、P T Aとの連携・協働に努める。</li> <li>地域での実習や部活動の地域交流をさらに充実させる。</li> </ol>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員の実践的指導力を高め、安全対策を強化し、信頼される学校づくりを進める。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>信頼される学校づくりのための課題の確認。</li> <li>教職員研修の計画。</li> <li>防災対策、防災教育の見直し。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>0JTの計画を見直す。</li> <li>安全点検マニュアル・防犯マニュアルを確認し、日常の学校施設設備等の安全点検に努める。</li> <li>防災教育関連の研修を進め、防災教育の年間計画を見直す。</li> <li>地震防災活動マニュアルの改善と防災資機材の充実に努める。</li> <li>地域と連携した防災体制の整備を推進する。</li> <li>私費会計に関してハンドブックに基づく適正な処理に努める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>組織的な0JTが計画されたか。</li> <li>学校施設設備の安全点検は日常的になされたか。</li> <li>防災教育関連の研修がなされたか。防災教育の計画は効果的なものとなったか。</li> <li>地震防災活動マニュアルの改善はできたか。防災資機材は充実したか。</li> <li>地域と連携した防災体制の整備は進められたか。</li> <li>会計処理は適正になされたか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>若手を始めとした職員研修や各種校内研修会を組織的計画的に行なった。</li> <li>学校施設の安全点検を行い、安心安全な学校づくりを進めた。</li> <li>防災研修を充実させ、防災教育の年間計画を見直した。</li> <li>防災資機材を補充して、マニュアルを実態に即したものにした。</li> <li>地域と連携した防災体制の整備を検討した。</li> <li>予算・会計ハンドブックに則り、私費会計の適正な処理に努めた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>今後も総合教育センターと一体となって職員の研修を行い、信頼される学校づくりを進める。</li> <li>安全点検マニュアルの運用に努める。今後もさらに、地域の協力もいただきながら、生徒の安全確保に努める。</li> <li>今後も防災教育の充実に努める。</li> <li>本校の実態と必要に応じ、防災資機材の整備・補充をすすめる。</li> <li>今後も地域と連携した防災体制の整備に努める。</li> <li>今後も適正執行が行われるように学校徴収金運営協議会の機能の充実に努める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>②学校は日常の安全点検に努めている。</li> <li>③④⑤学校は防災に関する取り組みを積極的に行っている。</li> <li>⑥私費の会計監査・報告がきちんとなされている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>組織的な0JTが計画され、実施することができた。</li> <li>各種マニュアルを確認し、日常の安全点検に努めた。今後さらに地域と協力して、生徒の安全確保に努める。</li> <li>防災教育関連の研修を進め、防災教育の年間計画を見直した。</li> <li>地震防災活動マニュアルの改善と防災資機材の充実に努めた。</li> <li>地域と連携した防災体制の整備を進めることができた。</li> <li>私費会計に関してハンドブックに基づく適正な処理に努めた。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>引き続き、0JTの計画を見直し、信頼される学校づくりを進める。</li> <li>引き続き、安全点検マニュアル・防犯マニュアルを確認し、日常の学校施設設備等の安全点検に努める。</li> <li>引き続き、防災教育関連の研修を進め、防災教育の年間計画を見直す。</li> <li>引き続き、地震防災活動マニュアルの改善と防災資機材の充実に努める。</li> <li>地域と連携した防災体制の整備をさらに推進する。</li> <li>引き続き、私費会計に関してハンドブックに基づく適正な処理に努める。</li> </ol>